

みんなで公害を学びあおう

福島原発の被災者と西淀川大気汚染の被害者から

2015年7月19日(日)

13:00-16:00

あおぞらビル3階
グリーンルーム

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟 1-1-1

JR 御幣島駅 11 番出口すぐ

参加費 無料 定員 40 名

要申込 (7/17 まで) 託児あり

オプション (西淀川フィールドワーク) 16:00-17:00

解散場所 阪神なんば線出来島駅 歩きやすい靴でご参加ください

あおぞら財団→大野川緑陰道路→あおぞら苑→千北診療所→43号線→出来島小学校 (大気汚染の測定所)→出来島駅

西淀川公害の経験を語る永野千代子さん

大阪西淀川は、工場と自動車の排ガスによる大気汚染公害に悩まされた地域です。公害患者が裁判に立ちあがり、21年の長きにわたって国と企業と戦い、裁判に勝利しました。裁判の和解金は地域再生に活用され、まだ自動車による大気汚染の問題を残しつつも、患者・住民・行政・企業の協力した取り組みで街は改善され、子育て世代を中心に人口が増えています。

現在の大きな公害問題は、福島原発の問題です。福島の原発関係の訴訟は21にも上り、原告数は1万人を超えました。大阪にも福島原発の被害を逃れて避難してきた人たちが多く、その方々も裁判を提訴しています。

公害の問題はどこにあるのか、共通点があるのか。関西在住の福島の被災者と西淀川公害の裁判の原告のみなさんからお話を伺うことで、公害について考える時間を持ちたいと思います。

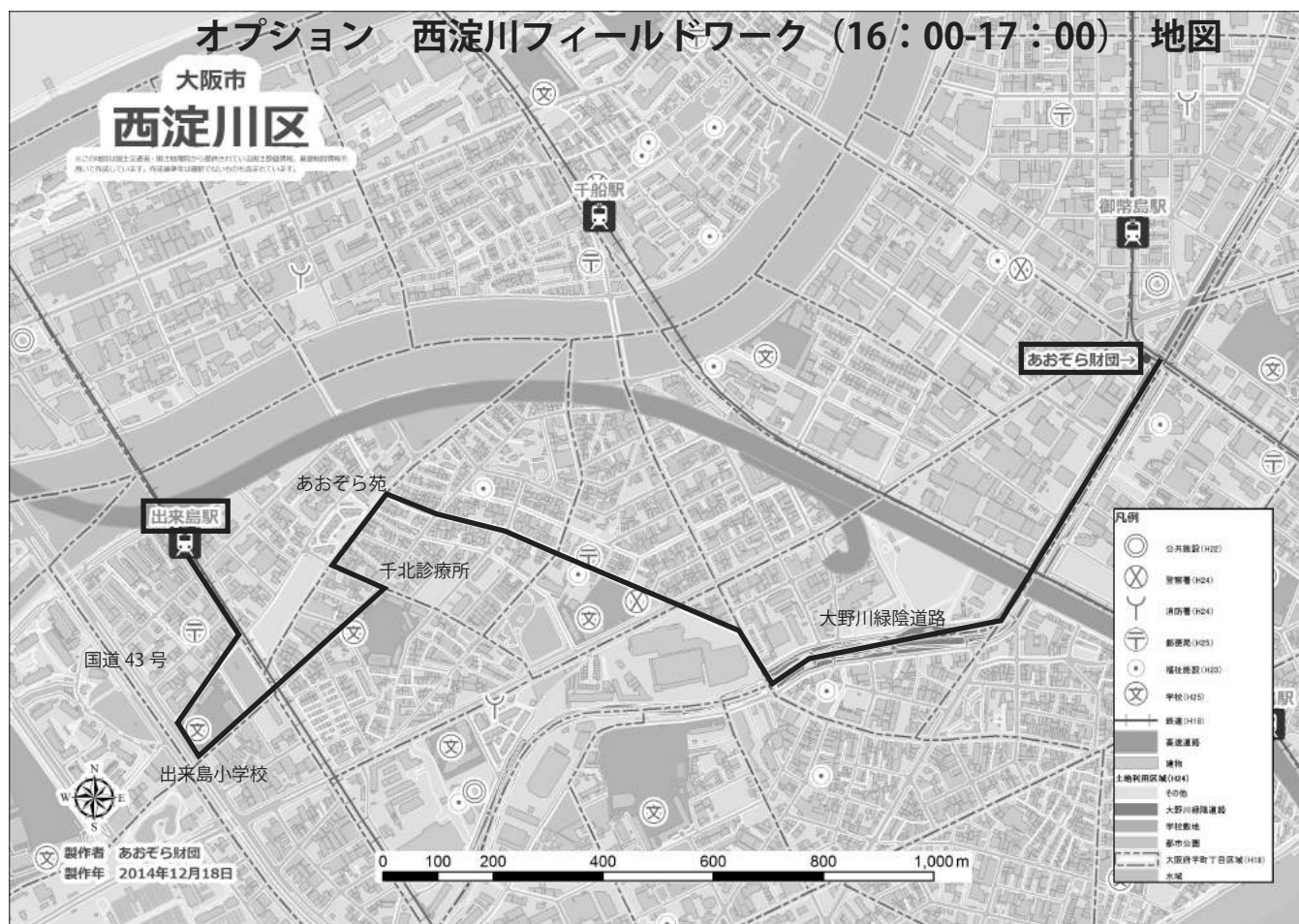
主催 公益財団法人公害地域再生センター (あおぞら財団)

〒555-0013 大阪市西淀川区千舟 1-1-1 あおぞらビル 4 階 webmaster@aozora.or.jp TEL 06-6475-8885

協力：大阪市立大学除本理史ゼミ 地球環境基金助成事業

スケジュール

13:00-13:10	趣旨説明
13:10-14:00	福島からの被災者のお話 <ul style="list-style-type: none"> ・福島での生活 ・原発事故から県外避難に至るまでのこと ・大阪での生活、苦勞 など
14:00-14:30	西淀川公害患者からのお話 <ul style="list-style-type: none"> ・西淀川での生活 ・公害病になるまで、公害病の苦勞 ・裁判の決意 ・連帯の大切さ ・運動を続けている動機
14:30-14:40	休憩
14:40-15:00	質疑応答
15:00-15:40	お茶を飲みながら、グループに分かれて、感想の共有 <ul style="list-style-type: none"> ・被害者が理解して欲しいこと、伝えたいこと ・お話を聞いて分かったこと、わからなかったこと ・公害に対してわからないこと、わかりにくいこと
15:40-15:50	グループごとに共有
15:50-16:00	まとめ



申し込み FAX 06-6478-5885

氏名	電話番号	メールアドレス	住所